

風紋

2023

No.607 (5月号)

浜岡砂丘

エコアクション21



エコアクション21

第一回中間審査

令和五年四月六日にエコアクション21の中間審査を実施しました。

平成二十九年に認証が取り下げられてしまいましたが、令和四年四月十九日に登録審査を受け、再認証をされてから、早一年が経ちました。

審査内容は環境レポートに沿って行われました。前回の指摘事項の修正の改善状況を主に確認されました。新たに指摘を受けた部分がありましたので、速やかに改善していきたいです。

その一方で評価をして頂いた部分もありました。平成二十三年に初めてエコア

クション21を取得してから途中取り下げられていた時期もありましたが、認証がなくともエコ委員会として活動を続けてまいりました。当時構築された管理内容が現在でも通用し、しかも評価して頂いた事に発足時の方々の努力が伺えると共に、継続していく事の重要性を改めて学ぶ事ができました。

会社の経営として、「PDCA」をしっかりと回してエコアクション21と普段の業務に取り組み、改善活動をしていきたいと思えます。



ホームページアドレス

<https://masudagumi1912.co.jp/>

カタログパーク

<http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html>

春の全国交通安全運動

今年も五月十一日(木)から二十日(土)までの十日間、春の全国交通安全運動が実施されます。

運動の重点項目には去年同様「子どもを始めとする歩行者の安全の確保」が掲げられています。

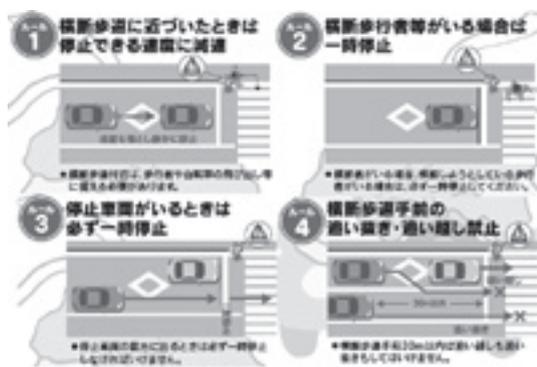
死亡事故による被害者の多くが歩行者であり、約三分の一が歩行中の児童とのことで、五月から六月にかけてその数が増加傾向にあるのとことです。

その他にも「横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上」「自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底」が挙げられています。歩行者との事故は死亡事故に繋がる可能性が極めて高いと言えます。歩行者に配慮した運転を心掛けて下さい。



横断歩道のルールを守りましょう

横断歩道に近づく場合、横断しようとする歩行者がいなくて、横断歩道の直前で停止できるような速度で進行しなければいけません。その際、横断歩道を横断しようとする歩行者がいる場合、車は横断歩道の直前で一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければいけません。横断歩道での事故は危険運転と取られることもあるとのことですので、それほど重大な事故を引き起こすこととなります。十分理解して運転するようにして下さい。



むし歯や歯周病をきちんと予防できていれば、歯にかかるお金を3分の1に抑えることができます。最近では歯の健康が全身の健康にも影響があることがわかってきました。歯を大切にすることで、あなたの医療費がお得になるかもしれません。

歯とお口の健康を維持するためには、毎日の歯磨きだけでは足りません。あなたの知らない間にむし歯や歯周病はどんどん悪化していきます。毎日のケアに取り入れてほしいポイントを紹介します。

健康 ワンポイントアドバイス

綺麗なお口だと
良いことがたくさん



① 歯みがき道具に、ちょい足し!

普段、歯ブラシを使っていらっしゃる方は「フロス」を試してみましょう。フロスは水がなくても使えて、歯ブラシでは磨きにくい歯と歯の間を狙うことができます。



② 食事・おやつのタイミング、選び方もひと工夫

飲食するのは1日3食とおやつ1回と時間を決めて食べましょう。口の中に残りやすいビスケットや、甘い飴などのおやつ、酸っぱいおやつは避けてください。甘い飲み物をだらだら飲むこともむし歯の原因になります。甘い飲み物は、おやつと同じと考えて、時間を決めて飲み切りましょう。



③ 歯医者さんに頼ってみよう

歯医者さんは治療だけだと思いませんか? 歯医者さんは予防のお手伝いもしてくれます。プロによる丁寧なクリーニングはとても気持ちが良いものです。予防歯科のために通える歯医者さんを探してみましょう。



今月は藤の花についてお話しします。
藤波の花は盛りに なりにけり
奈良の都を 思ほすや君

巻三・三三〇 大伴四綱

藤の花の歌は、二十五首歌わかれていて、特に平城京の藤原氏に親しまれ、春日大社の境内には、藤が自生しています。社紋は「下がり藤」で、「砂ずりの藤」が名木となっていています。近くの萬葉植物園には藤棚ではなく目線で鑑賞することが出来ます。二〇品種、約二〇〇本の藤というの爽快です。

磐田市には「熊野の長藤」で有名な行興寺があります。五月の風に揺れる「長藤」を見ると、とても趣があります。淡い紫色の揺れ具合は旅愁を感じるくらいです。

この行興寺の「長藤」は平家物語の熊野御前からですね。

熊野御前は平宗盛が遠江守だった時に見初め、都に召して寵愛されていた女性ですね。老母を故郷に置いていたので、しきりにお暇を願いましたが、お許しがないので花の季節

三月になって、
いかにせん 都の春も 惜しけれど
なれし東の 花やちるらん

(この都の春も名残惜しいのですが、こうしている間にも東国の花が散ってしまうかも知れません。「あづまの花」は、故郷の母を暗示しています。)と詠んだ一首に宗盛は心を動かされ、帰郷を許したという海道一の歌の名人です。

そんな熊野の長藤を眺めながら、万葉時代も考えてみましょう。

藤波の花は盛りに なりにけり
奈良の都を 思ほすや君

この歌は九州の大宰府で歌われました。大伴四綱は都の人ですから望郷の念が強いんですね。藤の花を見ると都を思う、と言うくらいに藤の花の優雅さを感じ取っていました。

そしてこの歌の前には
あをによし 奈良の都は 咲く花の
匂うが如く 今盛りなり

巻三・三二八 小野老

という歌が歌われています。

この歌は、万葉集をご存じではない方でも、「教科書に載っていた歌」「どこかで知った歌」、また東大寺に行くときこの歌碑を見たことがある

という人が多いほど有名な歌です。

そうするとこの「花」は何の花でしょうか。昔から「花」と言えば桜なんです。俳句の季語にも「花」と言えば桜を指していますね。

「まあ、そうでしょう。」と納得してしまいます。

しかし、藤波の歌を歌っている大伴四綱も、あをによしの歌の小野老も大宰府で歌っています。そうなる、この花は「藤」になりませんか。いやいや、大宰府で咲いている「藤」を見ながら、「奈良の都の今頃は、時期的に桜が咲いているのでしよう。」と望郷の思いを強くしたんでしょね。

この辺が、東の奈良に対して、西に位置する大宰府の地理を知っている大宮人の絶妙な感覚でしょうね。

長く大宰府に生活している大宮人は、早く奈良に帰りたいかっただけでしょう。このことは、単身赴任などをされている方には、よくわかる話ではないでしょうか。

奈良時代の感覚がそのまま現代に伝わっているようですね。さあ、萬葉植物園に行きましょう。
万葉集って、面白いでしょう。



MEOS
モア「フォーカス」
オンスタッフ

社員インタビューから増田組を深掘りしていくコーナーです。第二回は、事業部建築担当の期待の若手 萩原丈太郎さんに直撃しました。

Q 入社のきっかけは?

高校卒業後は、県内の専門学校で建築学を専攻し、設計や構造力学などを学びました。卒業後は地元を盛り上げたいと思い御前崎市内で就職活動をしていたところ、長い歴史の中で地域に貢献している増田組を知り興味を持ちました。

Q 入社当時の思い出は?

自分以外の新入社員がおらず不安でしたが、先輩社員のみなさんが積極的に声をかけてくださり、相談に乗っていただけの環境でしたので、すぐにチームの中に溶け込むことができました。

Q 仕事で大変だったことは?

入社二年目で担当した避難タワー新設工事では、タイトな工期と特殊な工事内容に苦労しました。現場管理の他、設計担当者との綿密な意見の擦り合わせが必要となるシーンが多く、施工管理の受け持つ仕事の幅の広さにギャップを感じることもありましたが、完成を迎える頃には大きな達成感と自分の成長を実感することができました。

Q これからの目標は?

建築士の資格を取得し、スペシャリストを目指したいと思います。設計部の立ち上げを率先して担当することがこれからの目標です。



管理営業部
大森 詩音

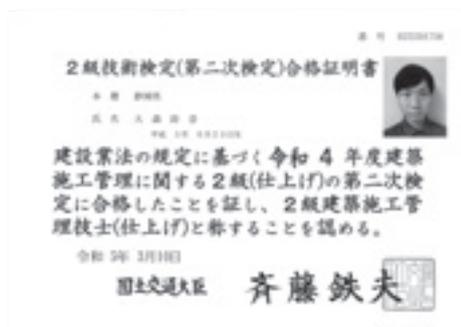
新入社員 紹介

令和五年二月よ

り増田組に入社いたしました、大森詩音です。現在は管理営業部に所属し、人事・経理を担当しています。出身は浜松市で、県外の大学卒業後は地元の総合建設会社にUターン就職し、公共施設の大規模改修やマンシヨンのメンテナンスなどの現場施工管理業務の他、営業・総務・経理などのバックオフィスでの業務を経験しました。結婚を機に二年前より御前崎市で暮らしはじめてからは、この地の魅力を日々感じていきます。中でも、趣味にしている料理がさらに捗るのは、御前崎市特有の豊かな特産品と美しい自然があつてこそでした。長い間地元根差し、みなさまの暮らしに寄り添い続けている増田組から、そんなまちの魅力を盛り上げたかと思っております。持ち前のポジティブ精神と積極性で誠心誠意努めて参りますので、これからどうぞよろしくお願ひいたします。

合格おめでとう

管理営業部 大森詩音さんが建築施工管理技士二級の試験に見事合格しました。おめでとうございます。



建設用3Dプリンター 次世代技術に触れる！

五月十七日、株式会社POLY U S E様の建設用3Dプリンターによるデモンストレーションを行います。



交通事故防止コンクール

昨年十月から十二月末まで実施された交通事故防止コンクールにおいて無事故を達成しました。今後も継続していきましょう。



5月安全努力目標

年度安全標語 **ミス防々 合図・応答・再確認**
守るルールが身を守る

春の全国交通安全運動(5/11~5/20)

作業安全

- ・気の緩みによるヒューマンエラーの防止
- ・安全施設類の再点検

交通安全

- ・交差点通過時はゆずりあい運転の実施

環境目標

- ・プリンター・コピーの印刷ミスを減らし一般ゴミの軽減を行いましょ

行事記録

(3/27~4/26)

行事予定

(4/27~5/26)

- 3/26 令和5年新入学(園)児を交通事故から守る県民運動
- 4/6 エコアクション21更新審査
- 4/7 御前崎市建設業組合役員会
- 4/12 菊川地区安全運転管理協会春の役員会・菊川
- 4/17 掛川法人会青年部会臨時会議・掛川
- 4/19 管理技術者講習・袋井
- 4/20 税務教室講師養成研修・掛川
- 4/23 御前崎シーサイドピクニック2023
- 4/24 Dont Dig 工法協会総会・伊勢志摩
- 4/26 掛川法人会第11回青年部会通常総会・掛川
- シーテック安全衛生協議会
- 4/27 第1回授士袋井地区代議員会・土木部会合同会議・袋井
- 4/28 御前崎市商工会令和5年度青年部通常総会
- 5/11 令和5年春の全国交通安全運動
- 5/11 御前崎市建設業組合総会
- ※コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期になる場合有り

ゴールデンウィーク 休暇のお知らせ

4月29日(土)~5月7日(日)



発行 増田組

TEL 0537-861324
FAX 0537-861675

Email info@msd1912.com
URL https://masudagumi1912.co.jp/